

保育おおさか

No. 467

平成 26 年 7 月 1 日

発行人 永野 治男 編集人 齊藤 和正

大阪府中央区中寺 1 丁目 1-54

TEL.06-6762-9001 FAX.06-6768-2426

http://www.ans.co.jp/u/osakahtoiku/

公定価格、各施設とも

質改善後1割増の試算

全保協主催・保育新制度セミナー

6月11日、大阪国際会議場で全国保育協議会主催の「保育新制度セミナー」が開催され、厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課、課長補佐の寺澤潔司氏から「各種基準」、「保育認定」、「幼児連携型認定」なども園教育・保育要領」など子ども・子育て会議で議論された内容や、5月26日に開催された同会議での「公定価格」に関する検討の動向について行政説明がありました。(関連記事1、2面)

「各種基準」、「保育認定」、「幼児連携型認定」なども園教育・保育要領」など子ども・子育て会議で議論された内容をポイントを絞って説明。

「各種基準」のうち、「幼児連携型認定」なども園の認可基準について、新設の場合は、幼稚園または保育所の高い水準を引き継ぐこととなります。また既存施設(幼稚園・保育所認定)も園からの円滑な移行を確保するため、設備に限り、一定の移行特例が設けられています。

移行特例については、新制度施行10年経過後に、設置状況などを勘案し、その内容などを改めて検討することになります。

「保育認定」については、これまでの「保育に欠ける」という事由から「保育の必要性」という事由に変

更されます。具体的には、すべての就労、求職活動、就学、虐待やDVのおそれがあること、育児休業取得時にすでに保育を利用している子どもがあり継続利用が必要であることが新たに加わります(図1)。

「幼児連携型認定」なども園教育・保育要領」については、すでに4月に告示され、現在、解説書を作成中で、7月に発出される予定です。

質改善で公定価格は

公定価格の仮単価は、税制抜本改革法の定めのとおり消費税率の引き上げが行われた場合、平成29年度に消費増税が満年度化し、子ども子育て分野に「0・7兆円」程度の財源が確保される予定であることをふまえ、「0・7兆円の範囲で実施する事項」を中心に説明をされました。

2. 「事由」について

○ 給付の対象となる教育・保育の適切な提供等に当たって施設・事業者に対して求める基準を設定。

現行の「保育に欠ける」事由	新制度における「保育の必要性」の事由
○ 以下のいずれかの事由に該当し、かつ、同居の親族その他の者が当該児童を保育することができないと認められること ① 昼間労働することを常態としていること(就労) ② 妊娠中であるか又は出産後期間がないこと(妊娠、出産) ③ 疾病にかかり、若しくは負傷し、又は精神若しくは身体に障害を有していること(保護者の疾病、障害) ④ 同居の親族を常時介護していること。(同居親族の介護) ⑤ 震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっていること(災害復旧) ⑥ 前各号に類する状態にあること。(その他)	○ 以下のいずれかの事由に該当すること ※同居の親族その他の者が当該児童を保育することができる場合、その最長欠労期間を調整することが可能 ① 就労 フルタイムのほか、パートタイム、夜間など基本的なすべての就労に対応(一時預かりで対応可能な短時間の就労は除く) ② 妊娠、出産 ③ 保護者の疾病、障害 ④ 同居又は長期入院等している親族の介護・看護 「兄弟姉妹の介護・看護」に準ずるなど、同居又は長期入院・入所している親族の常時の介護、看護 ⑤ 災害復旧 ⑥ 求職活動、起業準備を含む ⑦ 就学・職業訓練等における職業訓練を含む ⑧ 虐待やDVのおそれがあること ⑨ 育児休業取得時に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること ⑩ その他、上記に類する状態として市町村が認める場合

図1 保育の必要性の認定における「事由」

まず、公定価格に盛り込む事項について、子ども・子育て支援の「量的拡充」と「質の改善」の所要額について説明。

3歳児の職員配置の改善(20・1↓15・1)に700億円程度。保育教諭・保育士など1人当たり年間5日の研修機会を確保するための代替職員の配置では、当面年間2日の実施で38億円程度、私立幼稚園・保育所・認定子ども園の職員給与改善プラス5%については、当面プラス3%で571億円の所要額となっています。

(2面に続く)



新潟県三条市が学校給食で牛乳を一時中止すると発表し、その賛否の記事を読みました。

給食で、和食に牛乳は合わないとの声に応えた。賛成論は小学生の全食事に占める給食の比率は17%にすぎず、カルシウム(Ca)の不足を議論することはおかしい。栄養量のためにご飯、魚の塩焼きに牛乳という不思議な献立になってしまい、日本の食文化を守る献立を考えるべきとのことです。

反対論はカルシウム不足が顕著になる。他食材の代替は可能だが吸収率とコストで牛乳に勝るものはない。和食後にアイスなどを食べるように一緒に摂るのが嫌なら別に飲めばよい。日本人の寿命が世界上位なのは低栄養の和食に洋食が適度に組み合わせられたためであると。

園での食事比率は高く効率の点で牛乳は必須ですが、献立作りについては再考の余地がありそうです。また、監査や保健所の指導に縛られている身として栄養計算至上主義に異を唱える点は賛成!

(編集委員J・F)

(1面から続き)

その他、保育認定の2区分に応じた対応、小規模保育の体制強化、地域の子育て支援・療育支援、小学校との接続の改善、事務負担への対応、施設長、栄養士、その他の職員の配置、第三者評価の推進などの項目についても所要額の説明があら

りました。

また、5月26日に開催された「子ども・子育て会議」において出された仮単価表をもとに、各施設の1施設あたりの公定価格の総額が報告され、各施設とも質改善前と改善後の比較では約1割増加の試算結果が示されました(図2)。

＜保育所＞ 仮単価の単価表に基づいた1施設あたりの公定価格の総額・比較表		
○ 90人(私立保育所の平均的な規模)とした上で、保育所を利用している子どもの各年齢別の構成割合の実態を踏まえて設定。		
	児童数	構成割合
4歳以上児(30:1)	34人	38.3%
3歳児(20:1)	18人	19.7%
1、2歳児(6:1)	30人	33.3%
乳児(3:1)	8人	8.7%
合計	90人	100.0%

※地域区分: その他地域
※保育標準時間と保育短時間の比率は7:3と仮定

項目	金額 (質改善前)	金額 (質改善後)	備考
基本分単価(⑥)	65,320千円	69,319千円	・保育標準時間への対応を基本額へ組み込み
処遇改善(⑦)	5,650千円(10%)	7,738千円(13%)	・10%は現行の保育所運営費における民間施設給与等改善費加算に相当する加算を保育所の勤続年数と同じ仮定で適用したもの ・質改善により、3%の改善を実施
加算部分1(⑧～⑬)	5,594千円	7,223千円	・所長設置加算 ・3歳児配置改善加算を追加
加算部分2(⑭～⑳)	3,823千円	4,783千円	・主任保育士専任加算、事務職員雇上費加算 ・療育支援加算、小学校接続加算、栄養管理加算、第三者評価受審加算を追加
合計	80,387千円	89,063千円	・増加額:8,676千円(10.8%)

図2 仮単価の単価表に基づいた1施設あたりの公定価格の総額・比較表(保育所)

ブロック名	保育園名	氏名
北 摂	編集委員長 坂門ヶ原保育園	齊藤 和正
	副編集委員長 玉川橋保育園	小島 雅一
北 大 阪	摂津ひかり保育園	日野 正信
	おかまち保育園	得 喜成
	交野保育園	古川 潤治
	四条保育園	岡本あおい
河 内	くずは光の子保育園	柴田 弘子
	ギンガ保育園	田中 達彦
	ゆう安中東保育園	重谷 重大
	あい桂保育園	橋 千佳
南 大 阪	玉串保育園	西 由貴子
	累徳学園	松本 兼典
	松の木保育園	松井 秀樹
	高屋保育園	前田 直樹
堺	大野台保育園	吉川 竜平
	堺東保育園	志摩 拓郎
	みどり幼児園	橘田 史郎
	わんぱく保育園	吉村登志子
泉 州	久保保育所	中塚 展朗
	幸保育園	安部かおり
	ひねの保育園	神藤 吉伸

平成26年度 「保育おおさか」編集委員名簿

また、3歳児の配置を15:1にした場合の加算や、配慮が必要な子どもへの加算が実施されます。処

また、3歳児の配置を15:1にした場合の加算や、配慮が必要な子どもへの加算が実施されます。処

全保協 新制度に向けた対応

セミナーの最後に、全国保育協議会・副会長の佐藤秀樹氏が「全保協の子ども・子育て支援新制度に向けた対応」について報告。

従来8時間開所であったものが、今回の新制度で11時間開所となったため、8時間対応職員プラス3時間対応職員の雇用分の改善が実現しました。

また、3歳児の配置を15:1にした場合の加算や、配慮が必要な子どもへの加算が実施されます。処

遇改善ではまずはプラス3%、最終的には5%になる見込みです。

これらのことは要望を続けてきた内容で、その改善が反映されています。

また、「第1段階として、10月頃には認定こども園に移行するのか、しないのかを選択することになる。子どもたちの人口が減っていく中で、10年後、各施設がそのままであり続けられるか。既存施設からの移行特例については10年間あるが、現実的なものかは疑問である」と示唆しました。

(編集委員M・K)



小委員会事業計画

調査研究委員会は、これまで入退職にかかると事務作業の軽減を目的とした「入退職管理システム」の開発・配布や、社会情勢の変化に伴う保育所運営に必要な情報をいち早く取り上げ、調査研究を進めるとともに周知活動にも取り組んできました。今年度は、平成27年度より施行される「子ども・子育て支援新制度」についての調査研究を進めていきます。本委員会の運営体制は、委員会全体での活動とともに、各分野に特化した小グループ制を導入、スピード感を大切に活動します。調査研究委員会の活動を以下に紹介します。

ます。

■子どもの安全研究グループ

乳幼児の傷病・疾病・死亡事故につながるような事象について予防策等を調査研究し、子ども達の安心と安全の向上を図ります。

■労務管理研究グループ

労働関連の法令に対応できるような労務管理知識の蓄積、実地調査を展開し、法改正の内容を調査研究、会員施設へ周知します。

■保育おおさかとの連携グループ

調査研究委員会の活動を部会機関誌「保育おおさか」誌面を通して伝えます。

■資料集編集グループ

市町村等へのアンケートによって就学前児童数や各市町村の補助金制度など調査した資料集の発行・分析・考察を行います。また、蓄積した資料集の電子化の検討を進めます。

■調査研究委員会では、社会情勢や制度など、保育を取り巻く環境の激しい変化にも迅速に対応した調査研究活動を今年度も実施していきます。

(編集委員R・Y)

修会企画立案や開催を進め

■よい子ネットサポート・研修グループ

「子ども・子育て支援新制度」についての正しい理解と認識を深め、新たな制度に対する準備を進めていきます。

■子ども・子育て支援新制度研究グループ

「子ども・子育て支援新制度」についての正しい理解と認識を深め、新たな制度に対する準備を進めていきます。

社

会福祉法人鶴野会つるのひまわり保育園

「花育」がはぐくむ やさしい心

地域とつながり、
悩みも楽しさも分かち合う

摂津市 つるのひまわり保育園

それは、花や植物に身近にふれることによって、やさしさ、美しさを感じる幼児の情緒面の向上を目的とされています。毎年、母の日が近づく連休前に子どもたちの手作りによるフラワーアレンジメントをプレゼントするそうです。それをおうちで飾ってもらい連休を過ごします。作り方は、牛乳パックの表面に模様を描き、オアシスを入れて、カーネーションなどの花を生け込みます。もらった母親は感動され、とても喜ばれています。心温まる母の日のプレゼントです。



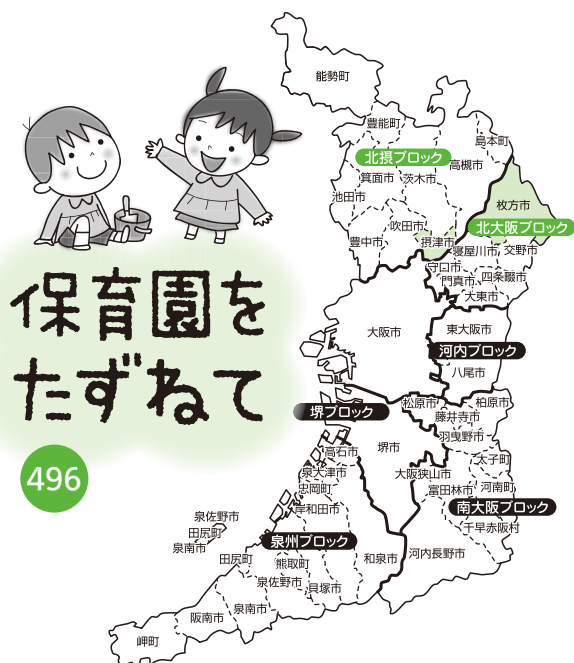
ひまわりの花言葉は「貴方だけを見つめています」

他の取り組みとしては、保護者を対象としたティーパーティーがあります。保育園の農園に植えられたレモンの木の収穫時期に合わせて、優雅なパーティーをされるそうです。



母の日に贈るフラワーアレンジメント

地域で唯一の保育園という立地条件の中で、人々が交流することで、子どもも仲良し、親も仲良し、ともに子育てしながら仕事をし、悩みや楽しさを共有しながら育ちあう。ひまわりの「花育」が地域のコミュニケーションを支えています。（編集委員M・H）



保育園を たずねて

496

枚方市の南部に位置する静かな住宅地の中にある定員50人の家庭的な雰囲気のある保育園。キリスト教保育を基に「子どもは一人ひとり神さまから異なった賜物を与えられ、輝いている存在です」という理念をもっておられます。

愛児園は、子どもが自ら生きようとする生命力（意欲）と個性を大事にしながら、いろいろなことに立ち向かっていけるようになり、人とよい関係を結んでいく力を養える場です。その実践として「さくら・さくらんぼのリズムあそび」



年長児さくら・さくらんぼリズムあそび「カメさん」

常に見学されており、食器はすべて陶器

自ら生きようとする 生命力と個性を大切に

体と心を豊かに育てる
リズムあそびと食育

枚方市 香里ヶ丘愛児園



クリスマス祝会ページェント
「マリアさまと大天使ガブリエル」

子どもを持つ人の 「地域の灯台」に

こだわりが詰まった
新しい保育園

東大阪市 アーバンチャイルド保育園

アーバンチャイルド保
育園は、社会福祉法

人由寿会の新しい施設とし
て平成25年4月に開設しま
した。近鉄奈良線東花園駅
徒歩5分程の所にあり、東
大阪で一番大きな花園中央
公園に近く、園児たちが歩
いて遊びに出かけることが
できます。

社会福祉法人由寿会は、
これまで高齢者施設を運営
しており、由井直子理事長
のかねてからの強い想いを
実現させ、初めての保育園
を開設されました。

エントランスを入るとロ
ビーが吹き抜けになってお
り、ガラス張りの造りに

◀太陽の光が降り注ぐ
ロビー

のびのび遊べる
広い園庭▼



なっています。光と風がた
くさん園に入ってくるよう
に設計されており、地域と
の関係（風通し）も良くな
るようにとの想いが込めら
れています。

エントランスに続いて

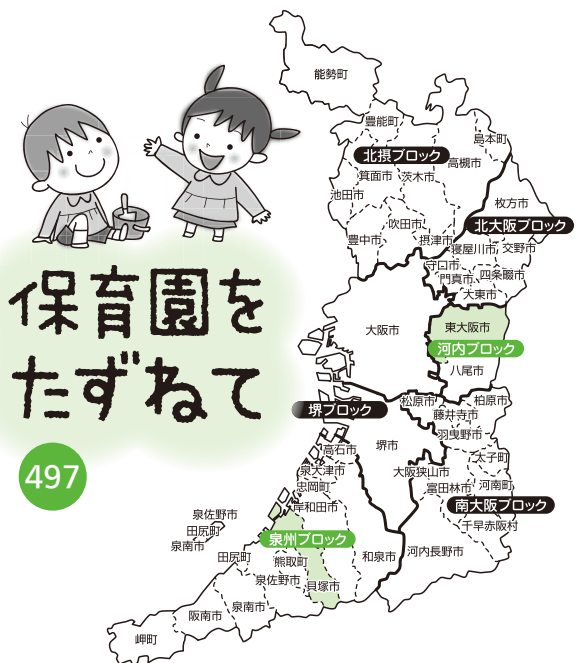
「かもみーる」という子育て
支援室があります。ハープ
の「カモミール」には癒し
の効果があることから、子
育てに悩む地域の方に気軽
に足を運んでもらい、ほっ
としてもらえる空間にした
いと名付けたとのことだす。
他にも、園児や地域の方
にとって過ごしやすい場所
になるよう、いたるところ
にこだわりを込めた保育園
です。

「知育・徳育・体育・情操

教育・食育とともに遊びに
も力を入れます」という保
育方針のもと、さまざまな
取り組みを行っています。
そのうちのひとつが、月
2回行われている「茶道教
室」です。小さな子ども
のちからに慣れ、伝統的な
日本文化に慣れ親しんで
もらいたいという想いで、
本格的な作法室（お茶室）
を作っています。

子どもをもつ保護者の皆
様にとって「地域の灯台」
になれるようアーバンチャ
イルド保育園は頑張ってお
りました。

（編集委員K・M）



保育園を
たずねて

497

橋

本保育所はJR和泉
橋本駅から徒歩15
分、田んぼや木々の自然豊
かな環境の中にあります。

設立は昭和42年10月で、
平成4年に園舎の全面改
装、17年に増築を行い、今
では定員190人の保育所
です。

園舎が、乳児棟（0～2
歳児）と幼児棟（3～5歳
児）と分かれているので、異
年齢児のコミュニケーション
が多く取れるよう、毎月
のお誕生日会や季節ごとの
行事を工夫することで、子
ども同士の関わりの中で協
調性を大切に、子どもが



おいしいじゃがいも
収穫できたよ！

主体となりののびのびと行動
できるような保育を目指し
ているそうです。

最近では、食育にも力を
入れており、畑やプラン
ターで四季折々の野菜作り
をして、5歳児が水やりや
収穫を手伝ったりします。

収穫した野菜の調理を手伝
い、給食の一品としていた
だいているそうです。また、
管理栄養士や看護師の指導
のもと、食事の姿勢やお
箸の持ち方など食に関する
こと、手洗いや食中毒のこ
となど衛生面の学習もして
います。

世代間交流として、5月
の潮干狩り、10月の運動会、
12月のお餅つきに在園児の
祖父母を招待し、核家族化
が進む中で、子どもとおじ
いちゃん・おばあちゃんが
ふれあう時間をもてるよう
な行事も行っています。

さらに、地域の子育て家

子どもがのびのび行動できる
保育を大切に

異年齢・世代間交流で
協調性を養う

貝塚市

橋本保育所



おじいちゃん・おばあちゃん
と潮干狩り

毎年、たくさんの申し込
みがあり、定員40組がすぐ
に埋まってしまいう盛況ぶり
です。ちびっこプラザでは、
親子で取り組める工作や、
遊びや運動を行い、運動会
も行っています。また、ス
マイルサポーターによる育
児相談もその都度行われて
います。（編集委員N・N）



園児たちの安全に向けて議論

当園は今までリスクマネジメントについてヒヤリハット報告書や誤食対策に関心をもって取り組んできましたが、救命救急や自然災害、不審者対応について

は積極的に活動や取り組みを行っているとはいえませんでした。自然災害や事故は突然やってきて、大きな被害や場合によっては生命に影響を与えることもあります。そうした場合に適切に対応できるような実用的なリスクマネジメントを構築して

いくことを目的に、今年度から危機管理委員会（主任保育士、保育士2人、事務員の計4人）を立ちあげ、園内で中心となつて活動することになりました。



リスクマネジメント
わが園の取り組み

危機管理委員会を立ちあげ、 環境整備や研修・訓練を実施 初芝保育園（堺市）

そこで、新たに取り組み始める事例などを紹介します。

1. SIDSや救命救急についての取り組み

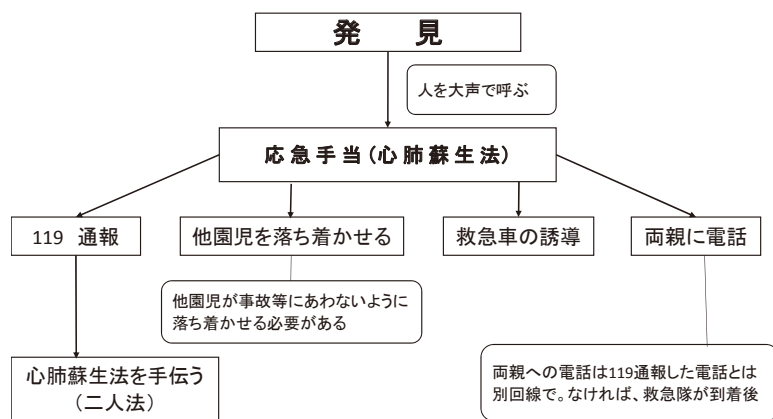
日常業務のSIDS対策としては従来からの注意事項の再確認と検討を行い、個々の職員に内容の説明と徹底を促すとともに、協議しながら新たなルール作りを進めています。

また、緊急時に備え心肺蘇生法とAEDを使った救命救急のシミュレーションによる訓練を実施し、知識や技術の習得、役割分担（図参照）の確認のため、不定期だった訓練を年2回定期的にを行うことにしました。

2. 自然災害についての取り組み

毎月の避難訓練では園庭に集まって避難するだけでしたが、より大きな災害を想定して、地区の指定避難場所である近隣の小学校の協力を得て、全員で避難する訓練を年2回実施するこ

保育園での対応（保育士が5人以上いる場合）



※ その他に、発見時の状況、その後の対応等を記録に留めておくための記録係も必要

冷静沈着な対応が必要！

図 SIDS発生時の役割分担

進めていくことにいたしました。園児に対しては、わかりやすく防犯についての理解ができるよう、大阪府警生活安全指導班の人形劇による防犯教室を依頼しました。職員に対しては、防犯に関する心構えや事故発生時の対応、防犯についての研修会を最寄りの警察署防犯係にて行い、個々の役割分担や対応策などを検討していく予定です。また、不審者の対応マニュアルをできる限り早く作りあげ、警察の協力を得て不審者対応のシミュレーション訓練を定期的に実施していく予定です。

危機管理委員会による取り組みを始めたばかりで、多岐にわたるリスクマネジメントの事案についてはまだまだ不十分だと考えていますが、実践活動を重ねていくことで改善点を見直し、迅速な対応ができるマニュアルを作成していくことで、子どもたちが安全に、安心して過ごせる環境を整備していきたいと思っています。（初芝保育園Y・K）

ブロックだより

OSAKA

北大阪

人と人をつなげるのは保育者の力量

― 北大阪ブロック会総会 ―

6月2日ホテルアゴーラ大阪守口において総会が開催されました。新加入2カ園を含む127カ園中、86カ園93人の参加があり、全



北野幸子氏

ての議案が満場一致で承認されました。

研修会では、神戸大学大学院准教授の北野幸子氏に

「遊びを通じた学びのプロセス」というテーマで講演していただきました。

8歳までは体験的・経験的に学ぶことが一番で暗記型より活用型。科目ではなく、遊びや生活が中心。

幼児期の学びの特徴は「無自覚の学び」。好奇心をもって自ら選択した遊びの中で、さまざまなことを体験し、知らない間に学んでいる、幼児期の遊びが児童期の学びにつながるそうで

す。

その中で、保育者はけがをしないように見守るだけではなく、次世代育成の一端を担い、よりよい乳幼児教育のために保育者こそが鍵を握る必要があります。自覚的な援助が必要です。

また、生きる力・問題解決能力を育むためには人とかかわりが重要で、人と人をつなげるのは先生の方量。一日に30人の人とかかわりなさい」というお話を

泉州

「ももんちゃん」の作者が講演

― 泉州民間保育協議会 保育士会総会 ―

5月17日に総会が行われ、「小さな人たちへの応援歌」と題し、絵本作家のとよたかずひ氏に講演・読み聞かせをしていただきました。



とよたかずひ氏

絵本の読み聞かせは、親子が楽しめるように、自由な雰囲気で行われています。紙芝居の1本目は「はいタッチ」。色々な動物が出てきて「はいタッチ！」。手をもたないへびが出てきて、どんな風にタッチするのか、とても興味深く、最後に出てくるのは子どもだと思っていたら怪物だったので、その意外性に驚かされた作品でした。

紙芝居にはテキスト通りに演じる方法もありますが、相手とのやり取りを楽しみながら読むのが、とよた氏の読み方です。

次に絵本「どんどこももんちゃん」を紹介していただきました。

ももんちゃんは性別不明、年齢不詳の自立したスーパードンちゃん、日本絵本賞を受賞した作品です。

読み聞かせには作者の思いが溢れていて、読み聞かせをしてもらった私たちまで、その作品が大好きになりました。

子どもたちにも素敵な絵本に出会える機会をたくさん与えてあげたいと思います。(この花保育園N・N)

さんぽ



今月号より「旬」に変わり「さんぽ」を連載いたします。各ブロック長、ブロックより日々、感じられていることなどについて寄稿いただきます。

* 各市でそろそろ保育園に残るか、認定こども園に移行するのの意向調査をされている時期だと思えます。

幼稚園は、9月に要項配布、10月に入園受付です。で、そろそろ要項、申込用紙の印刷にかからなければならぬのです。ですから、幼稚園と一緒に

堺市民間保育園連盟はどうなるの

堺ブロック

会保育部会の会員として活動してきました。認定こども園になればどうなるのでしょうか。

制度が違ふ保育所と一緒に今までどおり活動するのか、認定こども園協会に入るのか、幼稚園から認定

そう考えると、いざというときの対処として貯めてきた、堺市民間保育園連盟の予算が重荷になると感じ

会として運営するのに必要最低限の予算を残し、残りのお金の有効活用を考えました。

今までの研修といえば研修内容、研修場所を役員で考え、参加してもらっていましたが、今回はすべてのメンバーが考え、参加者の募集をし、5人以上の参加者がいれば補助金を出そうということになり、加盟年数によって金額に差が出るようになりました。メンバーは園長職にある方で、その中で、それなりの見識、考えをおもちです。それらをベースにいろいろな研修案が出てくると思います。今から楽しみにしている毎日です。(くさべ保育園H・I)

とよた氏は宮城県の出身で、早稲田大学を卒業後イラストレーターを経て絵本作家になりました。現在は紙芝居や絵本の読み聞かせが講演や絵本の読み聞かせなどをされています。